

難病とは何を指すのであろうか。わが国では1972年(昭和47年)の「難病対策要綱」で定義されて以来、さまざまな行政施策がなされてきた。2015年(平成27年)の「難病法」(難病の患者に対する医療等に関する法律)では、医療費助成の対象となる疾患を指定難病と呼ぶ。2021年(令和3年)末段階で338疾患があり、その約25%を神経・筋疾患が占める。その中で特定医療費受給者証所持者数をみると、パーキンソン病が潰瘍性大腸炎と並んで最も多い。

病人の治療(treatment)では、疾患への対応として日常生活への影響・困難度により重症度を分類することが20世紀半ば以降に普及し、疾患の管理とともに生活支援が治療として意識されるようになった。神経疾患ではパーキンソン病において薬物療法が可能となり、1960年代

にレボドパの効果の評価でHoehn & Yahrの5段階重症度分類が考案された。その3度から日常生活への影響が明らかとなり、治療では薬物療法に加えて日常生活

での支援に係る専門職の参加が有用性を発揮した。

個人が重視される社会では、個々人のニーズに対応した介助や介護の支援計画が企図され、必要に応じた行政対応が求められる。しばしば地域のボランティアが活躍する。わが国では個人より集団の均質性が尊重され、行政への期待から法的な施策を適用することで支援が提供されてきた。しかし、わが国でも個人の相違、特殊性を意識した支援が企図されるようになってきていることが、本号の特集で伝わってくる。

リハビリテーションでは多職種の関与が必要であり、チームワークのあり方が課題とされてきた。介護保険制度の導入によりかわる職種はさらに増えて、多職種連携という言葉が飛び交っている。しかし、連携のあり方を科学的に議論する空気はいまだ乏しいように感じる。

(江藤 文夫)



編集後記

編集顧問

上田 敏 鈴木 明子 寺山久美子

編集委員

江藤 文夫 香山 明美 竹内さをり 長野 敏宏
中村 春基 西出 康晴 山本 伸一

編集同人

朝田 隆	石川 隆志	石原 茂和	宇田 薫
内山 量史	沖田 啓子	片岡 聡子	鴨下 賢一
川本愛一郎	岸本 光夫	窪田 静	近藤 国嗣
斉藤 秀之	相良 二郎	櫻井 卓郎	澤田 辰徳
柴田八衣子	島崎 寛将	関本 充史	高島 千敬
竹中佐江子	田中 栄一	田平 隆行	辻 哲也
鶴見 隆彦	豊田 章宏	白鳥 智子	二神 雅一
堀田 聡子	松田 雅弘	松本 琢磨	松元 義彦
三浦 晃	宮崎 宏興	宮本 礼子	村井 千賀
山根 寛	吉川ひろみ	和田 直樹	渡辺 誠

(五十音順)

作業療法ジャーナル VOL.57 NO.6 (June)

2023年6月15日発行(毎月1回15日発行)

定価2,200円(本体2,000円+税10%)

年ぎめ予約購読料 30,800円(28,000円+税10%)

(送料弊社負担, 増刊号含む)

発行 株式会社 三輪書店

代表者 青山 智

〒113-0033 東京都文京区本郷6-17-9 本郷網ビル

代表 ☎ 03-3816-7796 FAX 03-3816-7756

URL <http://www.miwapubl.com/>

郵便振替 00180-0-255208

(担当: 高野, 森山)

Email otj@miwapubl.com

印刷所 三報社印刷(株) ☎ 03-3637-0005

広告申込所 (株)文京メディカル ☎ 03-3817-8036

本誌の内容の無断複写・複製・転載は、著作権・出版権の侵害となることがありますのでご注意ください。

Published by MIWA-SHOTEN Ltd.

6-17-9 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo, © 2023, Printed in Japan

JCOPY <出版者著作権管理機構 委託出版物>

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に、出版者著作権管理機構(電話 03-5244-5088, FAX 03-5244-5089, e-mail: info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。